

## 01 推進方針

当社では「共生社会」の実現に貢献することを目指し、人材育成の基本方針を社員一人ひとりの「三つの豊かさ(志・経済・心と体)」を追求することとしており、「心と体の豊かさ」を健康経営の推進方針としている。具体的には「自分の健康は自分で守る」を目指し、社員が自身の健康への関心と高いリテラシーを持ちながら、健康を維持・増進する行動がとれるよう「教育・啓発」「きっかけづくり」「継続支援」を推進している。

## 02 目標・課題

**目標** 心と体の豊かさの実現:社員が心身ともに豊かな健康を維持・増進し、仕事を通じて成長実感を得られること。

目標の達成状況を確認する指標(KGI)

指標(KGI)の概要		指標(KGI)の概要		指標(KGI)の概要	
プレゼンティーズム		アブセンティーズム		ワークエンゲージメント	
指標(KGI)の目標値	達成目標年度	指標(KGI)の目標値	達成目標年度	指標(KGI)の目標値	達成目標年度
プレゼンティーズム:10%以下	2030年度	アブセンティーズム:0.5%以下	2030年度	ワークエンゲージメント:4.5点以上(5点満点)	2030年度

自社従業員の課題

**重点課題①** [KGI] プレゼンティーズム:10%以下 / アブセンティーズム:0.5%以下 / ワークエンゲージメント:4.5点以上(5点満点)

### ⑩女性特有の健康関連課題等の健康保持・増進に関する課題

**課題内容** 当社は共生社会の実現を目指し、全ての人々の可能性を信じて「Love Your Possibilities」を掲げ、健康経営方針の一つとして女性の健康増進をあげている。生産年齢人口の減少が予測される現在、生理や妊娠・出産、更年期等、健康リスクを負いやすい女性のサポートと一層の活躍推進が課題である。

数値目標 (KPI)	名称:研修受講率				名称:研修理解度 (Top2Box)			
	取組前実績値	数値	単位	年度	取組前実績値	数値	単位	年度
現在の実績値	100	%		2024年度	96.2	%		2024年度
目標値	100	%		2030年度	96.5	%		2025年度
					98.0	%		2030年度

**重点課題②** [KGI] プレゼンティーズム:10%以下 / アブセンティーズム:0.5%以下

### ⑬メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防・早期発見・対応に関する課題

**課題内容** プレゼンティーズムの原因の約3割、アブセンティーズムの原因の7割以上がメンタルヘルス不調である。メンタルヘルス不調による損失日数は前年比で約1.3倍に増えており、早期発見・早期治療を推進しメンタルヘルス不調による休業の長期化を予防することが課題である。

数値目標 (KPI)	名称:高ストレス者率			
	取組前実績値	数値	単位	年度
現在の実績値	11.7	%		2024年度
目標値	8.8	%		2025年度
	8.0	%		2030年度

## 03 施策・実績

健康経営の取り組み

施策内容(重点課題1)

**女性起点の発想で働きやすい環境づくり!相互理解の促進、リテラシー向上と早期発見のための健康施策。**

具体的な実践内容1

分類	外部サービス	名称	更年期研修
提供元社名	公益社団法人女性の健康とメノポーズ協会		
内容			全社員を対象に更年期研修を実施し、相互理解と配慮ある職場づくりを推進。
導入時期			2023年(外部サービス利用は2025年より)
選択理由			●価格 ●効果 ●社名・ブランド ●実績
評価 (定量・定性)			●更年期研修受講率100% / 研修理解度Top2Box 96.5% ●世界メノポーズデーに合わせ、全社員を対象に研修を実施。年代や性別を問わず基礎知識を共有し、相互理解と配慮ある職場づくりを推進した。事後アンケートでは当事者の安心感に加え、全世代から「職場づくりを考えるきっかけになった」との回答を多数得た。知識習得に留まらない意識変革の場となった。

具体的な実践内容2

分類	自社グループ組織	名称	早期発見のための活動
提供元社名			
内容			乳がん・子宮頸がん検診費用の全額会社負担と啓発活動
導入時期			2007年
評価 (定量・定性)			●女性社員の乳がん検診・子宮頸がん検診費用の全額会社負担 ●「早期発見」の重要性を入社時から周知し、定期的に各種がん検診についての啓蒙を行っている。 また、ピンクリボン活動への賛同やホルモンと体調の関係が分かる自社サービス「ソフィBe」アプリの活用を推進し、女性に寄り添う事業特性を活かして社内外で啓発活動を実施している。

具体的な実践内容3

分類	外部サービス	名称	卵子凍結保管サービス
提供元社名	セルソース株式会社		
内容			卵子凍結保管サービスの費用補助とセミナーの開催
導入時期			2024年
選択理由			●価格 ●機能・性能 ●実績 ●サービス・製品の可能性
評価 (定量・定性)			●卵子凍結保管サービスの費用補助を実施 ●多様なキャリアやライフプランの実現を支援することを目的として実施。また、性差に関わらず、心と体を正しく理解するためのセミナーを開催することで、未来の選択肢を上げ、安心して働き続けられるよう取組みを推進している。

施策内容(重点課題2)

**発症予防・早期発見・再発防止の徹底!リテラシー向上と環境整備でアブセンティーズムを抑制するメンタルヘルス支援。**

具体的な実践内容1

分類	自社グループ組織	名称	メンタルヘルス教育
提供元社名			
内容			全社員を対象に保健師によるメンタルヘルスe-learning研修を実施
導入時期			2022年
評価 (定量・定性)			●e-learning受講率100% / 理解度テスト合格率 100% ●二次予防・復職時の社内外サポートについてのリテラシー向上、意識改善がみられた。あわせて健康相談窓口の周知により、メンタルヘルス疾病の早期発見、産業医・保健師による適切な対応が可能となった。

具体的な実践内容2

分類	外部サービス	名称	外部EAPサービス
提供元社名	MBK Wellness株式会社		
内容			社員と家族の各種相談・カウンセリングとメンタル休業者の復職支援
導入時期			2012年
選択理由			●価格 ●効果 ●機能・性能 ●使いやすさ ●評判
評価 (定量・定性)			●メンタル休業者の復職支援カウンセリング実施率100%。利用率2024年度2.9% → 2025年度3.9% (2025年は上半期データ) ●復職支援については、本人の了承を得られた範囲で実施の都度保健師が報告を受け、産業医の判断や職場環境の整備に活かしている。幅広い内容の相談が可能であることを周知し、利用率が向上傾向である。

具体的な実践内容3

分類	外部サービス	名称	ストレスチェック活用支援
提供元社名	MBK Wellness株式会社		
内容			集団分析結果を活かした職場環境改善の取り組みサポート
導入時期			2019年
選択理由			●価格 ●効果 ●機能・性能 ●使いやすさ ●評判
評価 (定量・定性)			●高ストレス者率 2024年度11.7% → 2025年度8.8% ●高ストレス部門職場環境改善ミーティングと各部門の人事担当者への結果報告会を開催し、問題点の洗い出しと対策の検討を行った。取り組みの継続サポートを目的とし、過去に職場環境改善ミーティングを実施した部門へのフィードバックを行った。

## 04 健康経営の成果

検証指標	プレゼンティーズムとその要因 / アブセンティーズムとその要因
検証手法・方法	一例として更年期に関しては、年齢・性別毎にプレゼンティーズム・アブセンティーズムを経年で把握し、研修の参加率・理解度・行動変容の内容等も経年で把握することで、相関関係を検証。また、更年期によるプレゼンティーズム・アブセンティーズムが全体に対して占める割合を件数および損失で把握。
検証結果 (具体的な施策の成果を含む)	更年期を要因とするプレゼンティーズムは全体の約4%を占め、前年比30.6%改善。アブセンティーズムは0を維持。施策の効果がみられている上、女性の活躍は当社の目指す共生社会の実現に寄与するため継続。

取り組みにおいての課題や困っていること

現在実施している施策での課題や困っていること	健康意識の違いによる施策参加率の社員間格差 イベント系健康施策充実度のエリア間の差 今は取り組んでない、今後取り組みたい 施策での課題や困っていること
健康への関心度があまり高くない社員への啓発活動	
健康施策の公平性の確保	

データ利活用事例

事例名	健康管理システムを活用した情報の利活用
内容	健康管理システムにより健康診断結果、時間外データ、産業医面談結果等の情報を一元管理することで、集計・分析の効率化や産業医判定のペーパーレス化を実現。データを活用して健康レベルを区分することで、レベルに応じた健康施策の展開に役立っている。
利用データ	健康診断、問診、休業情報、保健指導情報
利用者(ユースケース類型)	産業保健スタッフ(ユースケース1)、管理職等(ユースケース2)